

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	英語学概論				
担当者氏名	ビル ロッケンバッハ				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	2年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成 ◎ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

授業の概要

英語という言語はどのようなものを、その基礎的な部分のみを実例を示して解説する。

注：「授業計画」に書かれた「内容」は、あくまでも、本講座の授業内容のサンプルであり、各週の教えられる内容と教材が授業参加者の興味分野と背景知識が考慮されて決まる。

《テキスト》

未定

(検討中：安藤貞雄 澤田治美 (編) 「英語学入門」 ISBN：978-4-7589-2303-3)

《参考図書》

適宜紹介する。

《授業の到達目標》

授業の到達目標

英語という言語がどのようなものか、を言語学の観点から考えていき、英語のみならず言葉（言語）というものはどんなものであるかの基礎知識を身につける。

《授業時間外学習》

予習として、その授業のトピックを調べておく。(テキストに出る用語の意味を含める。) 復習として、定期的にそのときまでの履修内容を確認する。

《成績評価の方法》

- ・ 授業への参加姿勢 (受講態度) …20%
- ・ 平常点 (小テスト、提出物) …40%
- ・ 期末テスト …40%

《備考 (教員経験の有無)》

「学習計画」は、「検討中」のテキストを使った授業を想定した展開例である。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	言語学の基礎知識	「英語学とは何か・言語とは何か」
2	言語学の基礎知識	「英語のフォニックス ——綴り字と発音——」
3	言語学の基礎知識	「音声学」
4	言語学の基礎知識	「音韻論」
5	言語学の基礎知識	「形態論」
6	言語学の基礎知識	「統語論」
7	言語学の基礎知識	「意味論」
8	言語学の基礎知識	「語用論」
9	言語学の基礎知識	「情報構造」
10	言語学の基礎知識	「日英語の比較：語彙の比較」
11	言語学の基礎知識	「日英語の比較：語順の比較」
12	言語学の基礎知識	「日英語の比較：文構造の比較」
13	言語学の基礎知識	「日英語の比較：後置文の比較」
14	言語学の基礎知識	「日英語の比較：受身文の比較」
15	まとめ	まとめ